

❁平城中学校区

めざす子ども像

「地域の絆を深めよう」
～ 平城の地でいのちを育もう ～

▶平城中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>田植え、稲刈り、芋づくり、料理教室など多くのことを体験しているが、まだこの取り組みが一人一人の意識の中に浸透していないと思う。恒例の“食と農”ふれあいフェスタ2018は、盛況のうちに8回目が終わった。中学生はフェスタのポスターづくりから当日の模擬店、昼食時のお手伝い等々活躍してくれた。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>農業体験を通していのちを育てるといふこと、自然環境の大切さや文化や歴史も体感してほしい。平城は文教区である一方、田畑や山など自然環境の自分たちがいかに優れた地域に育っているかということを感じてほしい。 「平城の地に生まれ育って良かった」と思う気持ちや、自分も友達も大切にす る優しい心を育てたい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>1、農業（作ること、食べること）を通じて、自然との繋がりがわかる人間づくり。 2、この地区の環境が、いかに優れているかを勉強すること・体感すること。 3、人にやさしい、いきいきと暮らせる地域づくり。 ①自分も友達も大切にす る心。 ②高齢者、熟練者の協力を得る。</p>



▶平城中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>「確かな学力を身につけ、学校・地域の中で心豊かに生活できる生徒を育てる。」を学校教育目標に掲げ、家庭や地域から信頼される学校づくりを進めている。生徒たちは「平城中最高！」を目指し、授業や学校行事に積極的に取り組んでいる。地域の方々は学校からの支援要請を受け、環境整美活動やムラサキモ栽培の体験活動の協力をしていただいている。また、成果をキャリア教育の取り組みとして、事業所や地域の方を招きポスターセッションを実施している。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自ら考え、主体的に行動するとともに、仲間を大切にできる生徒の育成 地域で守り育てられている自覚と地域活動に積極的に活動する生徒の育成 将来につながる探求型の学習を行い、学ぶ楽しさと意欲をもった生徒の育成</p>
<p>取組内容</p>	<p>紫芋の栽培、スイーツづくり、フェスタでの活動を通して、食育やキャリア教育の推進を図る。また、ふれあいフェスタの企画運営に参画し、自主性、リーダー性、責任感を育むとともに達成感を味わわせる。さらに、積極的にボランティア活動に参加することを通して、地域貢献の意識を高揚させる。</p>



▶平城小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校区は、旧村集落と、新興住宅や集合住宅、商業施設が混在した校区であり、また田園地帯も広がっている。児童数は580人程で微減傾向にある。このような中で、様々な家庭環境を背景にした児童の課題があり、その課題を解決するために、基礎学力の向上、基本的な生活習慣の確立、体験活動による成就感・達成感の育成などに地域の方々の厚い協力を得て取り組んでいる。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>「自らの生活を切りひらく子どもの育成」を学校目標として、よく学びよく遊ぶことを通して、豊かな心・健康な体・主体的な学びから、しなやかな人間関係力を獲得する児童を育成する。そのために、どの学年においても地域ふれあい事業に参加する児童を増やし地域との交流を深化させる。</p>
<p>取組内容</p>	<p>○米・野菜・花などの栽培や生き物の飼育などを地域の方々から学び、体験を通して、成就感を味わい、命の尊さを学ぶ。 ○平城“食と農”ふれあいフェスタに積極的に参加し、幼・小・中の連携、地域とのつながりを深める。 ○ボランティアの読み聞かせを通して、朝読書を推進し、豊かな心や基礎学力の向上を図る。</p>



▶平城こども園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>こども園に移行し、保護者の就労の有無等、生活環境の異なる1号認定児と2号認定児が共に生活するようになった。昨今の社会情勢もあり、家庭でも屋内で過ごす幼児が多い。その為、家族以外の人とかかわったり、体を思いきり動かしたりする経験が少なく、コミュニケーション能力や運動が苦手な幼児が増えている。また、生活リズムも大人の時間に合わせる等、規則正しい生活が送りにくい幼児も少なくない。園では、現状をふまえ、園・家庭・地域とつながり、人とかかわる喜びや感動体験を大切に、たくましい体と豊かな心を育む取組を行っている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人との交流を通して、人とかかわる力を育てる。 ・意欲をもっていきいきと夢中になって遊ぶ。 ・のびのびと体を動かして遊び、しっかり食べて、健康でしなやかな体と心を身につける。
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々の教育力を活かし、栽培から収穫までを共にすることで、より大きな感動体験が得られるようにする。 ・ゲストティチャーを招いて、体を動かす心地良さや人とかかわりを通して、話す・聞く等のコミュニケーション力を豊かにする。 ・地域の方との触れ合いを重ねつながりを深め、憧れや優しさ、いたわり等の気持ちを育てる。

